

地域社会との関わり

基本的な考え方

当社グループは、事業を展開する地域社会の皆様との共存共栄を重視し、安全な操業を第一に掲げるとともに、環境負荷の低減に向けた取り組みを加速しております。また、地域の方々と連携してさまざまな社会貢献活動を展開するなど、地域社会から信頼される事業所を目指しております。

金沢工場 主力工場として安全向上と環境負荷の低減を追求

当工場は、1981(昭和56)年に第二工場として操業を開始し、現在は主力工場に成長しています。工場から望む霊峰白山の恵みにより、生産活動における地下水を有効に活用しながら、最先端の技術を駆使して事業を通じた社会貢献を目指しています。また、省エネルギーや環境負荷の低減に向けて、生産プロセスの改善をはじめ、省エネルギー機器の導入、再生可能エネルギーの活用などの取り組みを積極的に進めることで、持続可能なものづくりを追求しています。さらには、地域におけるさまざまな社会貢献活動を通じて、地域の皆様と交流を深めています。



大阪有機未来の森づくり活動
「大阪有機未来の森づくり活動」(社員と家族によるボランティア活動):従業員10名、ご家族8名(子ども含む)が参加し苗の肥料やりを行いました。



石川県立工業高校 進路ガイダンスへの協力
学生が今後の自分自身のあり方・生き方について、真剣に考える契機となる進路ガイダンスに講師として参加しました。



金沢工場(金沢研究所含む)

- 所在地: 石川県白山市松本町1600番1
- 設立: 昭和56年6月
- 従業員: 235名(2021年11月30日現在)
- 主力製品: 半導体用材料、塗料・粘着材料樹脂原料 など



献血
石川県赤十字血液センターの献血活動に協力し、当工場において昨年の2倍以上となる55名にご協力いただきました。病気や怪我などで輸血を必要としている方々の尊い命を救えるよう、これからも献血活動に協力していきます。



白山市にマスク1万枚を寄付
白山市に新型コロナウイルス感染症対策の一環として、不織布マスク1万枚の寄付を行いました。これからも企業市民として少しでも地域貢献を進めてまいります。

大阪事業所 西日本の物流拠点と情報集約型研究所のハイブリッド型事業所へ

大阪事業所は1961(昭和36)年より柏原工場として操業を開始しており、当社の経営基盤を築いた最も古い事業所です。敷地面積27,000m²で従業員は最大140名程度を擁しておりましたが、他工場を建設するに伴い生産拠点の再整備が進んでいます。2014(平成26)年に完了した製造拠点の再配置計画「PLAN14」により、柏原工場から大阪工場へ、そして大阪事業所として名称変更を経て現在に至っております。従来、化学品の生産拠点として安全および環境に対する万全の体制で事業に臨んでいました。近年、再配置計画により旧設備を一新したことで危険物の取扱量が激減し、安全および環境の両面で安心感がさらに増えています。今後は、西日本の物流拠点と情報集約型研究所の2つの機能を併せ持つ事業所として事業を展開してまいります。



事業所周辺の清掃・除草活動を実施しています。



事業所だけでなく近隣での火災発生にも対応可能な消防用消火栓を設置しています。

大阪事業所 (大阪研究所・先進技術研究所含む)

- 所在地: 大阪府柏原市片山町18番8
- 設立: 昭和36年7月
- 従業員: 53名(2021年11月30日現在)

酒田工場 恵まれた自然資本を大切にしながら生産活動を展開

酒田工場は2000(平成12)年7月に、当時の第三工場として操業を開始しました。出羽富士と呼ばれる鳥海山をのぞみ、最上川が育んだ庄内平野に位置し、安定した地盤と自然災害リスクが少ない立地の工業団地で、地域と共存した森林工場を目指しています。化学メーカーであることから、環境負荷の低減、省エネルギーを意識しながら、安全第一の生産活動を推進しております。さらに、地域の皆様と共生することを心がけ、さまざまな社会貢献活動にも参加し、交流を深めております。



食品容器環境美化協会がサポートする「アダプトプログラム」に参加、工場周辺の清掃・美化活動を実施しました(2021年9月13日)。また、毎年庄内マイロードサポート事業にも参加しており、植栽を行っています。4月には工場横の道路にきれいな水仙が咲きました。



山形県環境保全協議会主催の「美しい山形の海 クリーンアップ運動」に参加、酒田市の大浜海岸にて海岸清掃と海中のマイクロプラスチックの研修を行いました。(2021年10月30日)

毎年行われる遊佐町 服部興野地区の海岸清掃に参加しています。早朝から行い、トラック一杯のゴミを回収しました。(2021年7月4日)

遊佐町に不織布マスク4,000枚を寄付しました(2021年11月25日)。病院、各種施設にて有効活用していただいています。

酒田工場

- 所在地：山形県飽海郡遊佐町
藤崎字茂り松157番23
- 設立：平成12年7月
- 従業員：40名(2021年11月30日現在)
- 主力製品：液晶表示材パターン形成材料、化粧品材料、塗料樹脂原料など

神港有機化学工業 本社工場 小粒ながら安全で最先端化学品の製造工場へ

当工場は、1969(昭和44)年に酢酸エステルの生産会社として操業を開始しました。工場の特徴として、臨海工業地域に立地し、海運輸送の利便性を生かしながら、半導体用途など最先端の化学品の製造を行っております。

1995(平成7)年における阪神・淡路大震災の経験を踏まえて、防災対策に取り組んできました。近年、台風の大型化による風水害被害が増えている中、工場が海岸沿いにあることから、従業員の災害リスクに対する意識は高く、社内外の活動に真摯に取り組んでおります。今後も危険物を取り扱う工場として安全操業と製品の安定供給を推進してまいります。



近隣事業所と連携した合同消防訓練や、当社が経験した高潮水害を事例研究テーマとした地域防災協議会での講演などを行っております。

ボトラーメーカーと「災害支援協定」を結んだ、災害支援型自動販売機を設置しています。

神港有機化学工業株式会社

- 所在地：神戸市東灘区住吉浜町18-26
- 設立：昭和44年4月
- 従業員：44名(2021年11月30日現在)
- 主力製品：電子材料用溶剤、化粧品材料、塗料/接着剤溶剤など